

— 病院とみなさまのかけ橋 —

ふれあい

CONTENTS

- 医師からのメッセージ…1
- 看護の現場から…2
- 医療技術ニュース…3
- 職場紹介コーナー…4
- 知つ得情報…5
- 遊びの広場…6
- 情報ステーション…7
- ふれあい箱の回答／編集後記 8

当院は急性期病院として歩み始めました。

効率的で専門的な医療が受けられるような流れになっています。



病院長 濑川 昂生



このうち急性期医療とは、重点的かつ高密度な医療のことを指し、生命に危険の迫る急性疾患（心筋梗塞、脳動脈瘤破裂、外傷等）や、消化器、呼吸器、脳疾患の悪性腫瘍などの高度な専門的技術、あるいは多くの人手と設備・機器を必要とする手術や治療を行う医療であります。そのために急性期病院では、それらの疾患について積極的かつ集中して精密な検査を行い、診断、治療する役割を担います。

亜急性期医療とは、急性期を過ぎて重複的で高密度な医療は必要なくなっているが、入院など適切な診療を必要とする医療であります。

慢性期医療とは、症状等は比較的落ち着いていますが、長期にわたり療養が必要な医療のことを言います。

近年の日本の医学の進歩発展には自覚ましいものがありますが、医療制度についても日まぐるしく移り変わっています。

現在我が国の医療体制は、急性期、回復期、亜急性期、療養型と在宅医療に大きく分かれています。それぞれの体制においては各地域の専門の病院や診療所が連携して、

組織を整えたうえ、今年の4月には麻酔科の医師が着任しまして、急性期医療を行う環境が旧病院に比べて著しく充実しました。この様な体制の下で救急患者の受け入れ機能を一層充実させ、地域の医療機関と連携の強化を図っていきたいと考えています。現在ようやく見直しの図られようとされるいの政府の医療費抑制策のもとでは、当院規模の総合病院ではこうした医療の実践はなかなか困難ですが、職員一同精一杯出来ることを致します。

患者さまには一定期間の急性期の入院治療をしていただき、落ち着いた段階で亜急性期、あるいは慢性期の医療施設への転院お話をさせて頂く場合がありますが、当院では退院後の患者さまのケアについて医療相談員がご相談にあづかって対応しております。ご不明な点等ございましたら地域医療連携室相談員へお声をお掛け下さい。

当院は昨年11月に当地に新築移転しました。その折に当地域に必要とされる急性期医療を行うために必要な医療機器、設備、施設、

看護の現場から。

安全で優しい 看護の提供



看護部長
松山 真由美

看護師は24時間患者さまを看護しています。患者さまにとつて一番身近な存在で頼りにされることが多いはずです。「医療のサービス」を考えると、私は病院の基本方針にある

平成8年に厚生省（当時）は医療を「サービス業」に位置づけました。医療が「サービス業」であるとの認識はもう10年も過ぎているとは言え、現場で働く看護師は日々の業務の中で意識して患者さまと関わっているとは残念ながら言えないことがあります。まだ「見てあげる」といった感覚で患者さまやご家族の皆さんに接していることがあるように思います。

患者の皆さんに愛される地域に根ざした病院になるためには、中身を充実し、病院理念にある患者さま中心の医療ができるよう努めをしていきたいと考えています。当院看護部の理念は「病院の理念・方針を基盤とし、社会の進歩に応じた安全で優しい看護を目指します」です。

そのためには、気配り、田配りができる看護師であることが必要と考えます。患者さまやそのご家族に「サービス」を受けたと思って頂けるには、「行って当たり前」プラスの付加サービスが大切だと思います。看護師一人ひとりが相手の立場に立ち、まず「声かけ」をしっかりと行い十分なコミュニケーションをとり、気軽に安心して話かけられるような人材を育成していくたいと考えています。これからもよろしくお願ひ致します。



臨床検査室における臨床化学検査 標準化への取り組みについて

臨床検査技師長 木川修一

臨床化学検査とは、患者さまから戴いた血液、尿などの生体材料中の、種々の成分を分析する検査のことで、GOT、GPTなどの酵素活性や血糖値、「コレステロールなどの量を測るもの。

実際には、生体試料は数えきれないほどの多種類の成分からなる混合物であり、保険適用で認められているだけで二百種類以上の成分が分析対象となっています。臨床化学検査で用いられている検査法は、その中に含まれるただ一つの成分だけを、正しく測定しなければならないという離れ業が要求されます。しかも、用いられる検査法は簡便(複雑より簡単なほう)が事故防止、業務効率上有利)で、迅速に結果が得られ(間に合わなければ使い物にならない)、高感度で、信頼性(選択性・再現性)が高く、安価であることが必要で、多くの制約を受けます。

そこで、一つの成分の測定について、より良い測定原理が求められ、考案され、その結果、複数の検査法が争いあつようにして用いられるようになり、様々な検査法が世に氾濫することになります。検査法毎に基準値(正常範囲)があつたため、

かつては、病院(臨床検査室)の数ほど基準値があると語られた時代がありました。

しかし、臨床検査は、「どこの」「誰が行っても」「同一の患者さまについて「同じ医学的判断が下せる」ものでなければならないものなはずです。このためには、検査法の標準化は必須です。

しかし、種々の社会的背景、周囲の医療機関との同調性、診療部門の混乱回避など解決すべき課題が数多くあり、当院では一十年以上前から少しずつ、しかし積極的に取り組んできました。

標準化に対応した検査は、臨床化学検査のうち、院内検査で実施している全項目が該当します。内容は、酵素活性測定法が日本臨床化学会常用基準法で検査し、その他の検査項目についても、基準物質である標準品の根拠が明確であることが確認されたものを使用することなどで対応しています。これにより、「どこの」「誰が行っても」同じ検査結果を得られることが出来るようになりました。

わざと、今回の標準化については、検査法ばかりではなく、基準値(正常範囲)についても行いました。この点については、愛知県臨床検査標準化協議会が提唱した、「臨床検査二四項目」を基準値として採用しました。愛知県内の大学病院、公立病院及び同協議会の標準化事業に賛同する医療機関が採用している基準値です。これにより、同一の患者さまが複数の医療機関に受診され、検査を受けられた場合でも、前記医療機関であれば、医師は「同じ医学的判断を下す」とができるようになりました。

臨床検査は患者さまから直接眼に触れることが少ない分野ですが、検査結果を手にされ、数値が並んでいるのを見られたとき、こんな取り組みをしていたんだなと思つて頂ければ幸いと思います。

なお、臨床化学検査は二階の臨床検査室で行っています。室内には、結構ハイテクで武装した装置がいっぱいありますよ。



職場紹介コーナー

Vol.1

手術・中央材料室

主任 杉浦 晋哉



第1回は3階にあります手術・中央材料室（手術室）の紹介をさせていただきます。私たちは看護師7名にて、皆さまの手術のサポートを行っています。現在、各科合わせて月に約60件の手術を行っています。

皆さまは「手術室」と聞いてどんな印象を持たれますか？テレビやドラマによる情報の「未知の空間」「緊張・緊迫」「生死を分ける怖い場所」といったイメージではないでしょうか？

当院は急性期病院であり、生死に関わる手術も行っています。そして皆さまが病気や怪我などで手術が必要になった場合、どんな状況でも対応できる空間として手術室があるのです。

手術はやはり皆さまにとって怖いものであります。不安なものですよね。麻酔を含めて分からぬことがあります。そこで、当院の手術室では、手術前に担当の看護師が皆さまのもとを訪問して手術当日の説明をする「術前訪問」というサポートを行っています。看護師が直接伺いますのでお気軽に私たちに声を掛けて下さい。

皆さまがもし当院にて手術を行うことになりました時には、安全で安心して手術を受けるよう全力でサポートさせて頂きます。





得情報

第1回

最先端放射線治療 サイバーナイフⅡ

サイバーナイフセンター長 水松 真一郎

総合青山病院では平成20年11月の開設に伴い、定位的放射線治療装置サイバーナイフⅡを導入しました。我が国では21台目の導入であり、平成21年1月14日より治療を開始しております。

【放射線治療】は手術・化学療法と共に癌治療の柱のひとつとなっています。【手術困難な病変】に対しても治療が可能であり、近年その有用性が広く知られてくるようになりました。広範囲な照射が主でしたが、頭部病変を中心に定位的放射線治療が発達してきました。

【定位的放射線治療】とは放射線を病変に集中的に照射し治療を行う方法で、既に30年の歴史を持っています。CTやMRIなどの画像機器やコンピューターの発達に合わせて、正確に病変の形状に合わせて照射することができるようになり、周辺正常組織に対する障害を減らすことが可能になってきました。サイバーナイフⅡは最も進化した定位放射線治療装置のひとつです。

フレームをピン固定するタイプでの開設に比べて、マスク固定による【無痛】・【無傷】・【無出血】・【麻酔不要】・【入院不要】な治療が可能になりました。そのため、お年寄りや全身状態の悪い方でもお年寄りや全身状態の悪い方でも治療を行うことができます。また化学療法を行っている場合でも中止の必要はありません。

【対象となる病気】は【頭部から頸部のすべての腫瘍】です。【転移性腫瘍】・【筋膜腫】・【下垂体腫瘍】・【聴神経腫瘍】・【眼窩腫瘍】・【鼻腔腫瘍】・【口腔腫瘍】などです。【悪性腫瘍】だけでなく【良性腫瘍】も治療対象となります。また血管病変である【脳動静脈奇形】・【海绵状血管腫】や機能的疾患である【三叉神経痛】に対しても有効な治療です。

【治療の実際】は【1～7回程度の分割回数】で行われ、1回あたり【30分～2時間】程度です。通院可能な方はすべて通院で行うことができます。ほとんどの場合、治療後の【安静期間は不要】です。そこで、それまでの生活をそのまま続けることができます。

【治療費】は【保険適応】になつたまでの定位放射線治療が金属

ていますので、経済的負担は軽くなります。三叉神経痛だけは保険適応外であるため自費となっています。

【再治療・追加治療】は可能です。新しく出現した病変に対する治療だけでなく、再発病変に対する治療、再治療や効果不十分な病変に対する追加治療も行っています。

サイバーナイフⅡ



ご相談は、総合青山病院
サイバーナイフセンター
(TEL)
0533-78-2799 または
(E-mail)
cyberknife@aoyama-hp.or.jp
まだお願い致します。

お絵かきロジック

4	1	1	1	1
	■	■	■	■

左側の「4」は、数字の右側の横列に黒が4マスあるというヒントです。上の「1」は、縦の列に黒が1マスある、というヒントです。

							2					
							1					
			13	1								
			1	1	2	2						
			1	1	1	1						
			2	1	1	1	1	13	2			
			1	17	1	1	6	1	1	17	1	0
			9									
			7									
			1	1								
			1	1								
			7									
			2	2								
			2	2								
			2	2								
			2	2								
			7									
			1	1								
			3	1								
			1	1								
			1	1								
			3	1								
			1	1								
			3	1								
			1	1								
			7									
			1									
			1									
			1									
			1									
			9	1								
			1									
			5	7								

ロジックの解き方

ヒントの数字は、その列のなかで連続した黒マスの数です。縦と横があります。

1	1	1	0	1
	■	■	×	■

1	1	1	0	0	1
	■	■	×	■	■

左側のヒント「1・1」のように、数字が2つ並ぶときは、黒マスも2組あるということです。その間には、空マスが1つ以上必ず入ります。

1	2	1	0	1	1
	■	×	■	■	■

ヒントが「1・2」なら、左から順番に1個、2個の黒マスがあるということになります。

1	2
	■
0	×
1	■
1	■

縦になると、このようになります。

遊びの広場

●答えは8ページ目をご覧下さい。

数独

数独の解き方



- タテ9列、ヨコ9列のそれぞれに1~9までの数字が1コずつ入ります。
- 太線で区切られた3×3の枠内（マスは9コ）にも1~9までの数字が1コずつ入ります。
- 従って、タテヨコ、枠内で、同じ数字が重複して入ることはできません。とにかく、算数無用、注意力の勝負、なるべく楽をして、かつスマートに解いていきましょう。

4	3				7	8
				8		
7		8	5	3	4	6
2			1	4		6
	6				1	
3		8	6		5	
3	5	6	8	2		4
			1			
9	1				5	7

第13回
総合青山病院 公開講座

講演会のお知らせ

テーマ

運動で長生きができるか？

講師

総合青山病院 整形外科 部長
おい かわ みち あ
及川道雄



日時

H21年6月20日(土)
午後1:30より
約1時間

場所

総合青山病院
5階 講議室

入場
無料

お問い合わせは
インフォメーションまで



昨年あたりから、雑誌やテレビで、“メタボ、メタボ”の大合唱である。結局、規則正しい食生活と適度な運動が一番いいらしい。

また、昨年は4年に一度のオリンピックイヤーであった。北京では、メタボに無縁なアスリートが鍛え上げた肉体を躍動させていた。さて、彼らは本当に健康なのでしょうか？彼らは長生きできるのでしょうか？“適度な運動”とは一体どんなものなのでしょうか？この点をとくと考えてみたいと思います。

NEW
FACE



女性の小児科医が、
まごころをもって診察致します。

小児科 鈴木 久美子

患者さまにもご家族にも安心していただけるよう
医師を目指します。
明るく元気には頑張りますのでよろしくお願いします。

【経歴】

- ・平成15年3月 広島大学 医学部 卒業
- ・平成15年4月 広島大学医学部付属病院 小児科
- ・平成15年10月 JA吉田総合病院 小児科
- ・平成16年4月 広島大学病院 小児科
- ・平成17年4月 県立広島病院 新生児科
- ・平成19年4月 都立広尾病院 小児科
- ・平成21年5月 総合青山病院 小児科

ふれあい箱の回答

たくさんのご意見ありがとうございます。

- 会計をもつと早くやつて下さい。1時間も待たせる病院はありません。

(外来受診患者さま)

回答

ご迷惑をお掛けいたしまして申し訳ございません。医療事務員を増員しました。新人教育にも今まで以上に力を入れ、少しでもお持ち頂く時間が短くなるよう努めてまいります。

- タバコを吸いたいので喫煙所を作つてほしい。(入院患者さま・男性)

健康増進法の施行以来、タバコによる健康被害が喫煙者自身のみでなく、周囲の受動喫煙者にも及ぶとのことで、公共の施設では禁煙場所がどんどん拡大してきています。

当院の中でも分煙より敷地内禁煙を求める声が高まりつつあり、患者さまの健康を守り、健康を増進していくことが病院の使命であると考え、敷地内禁煙を実施することとなりました。

皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

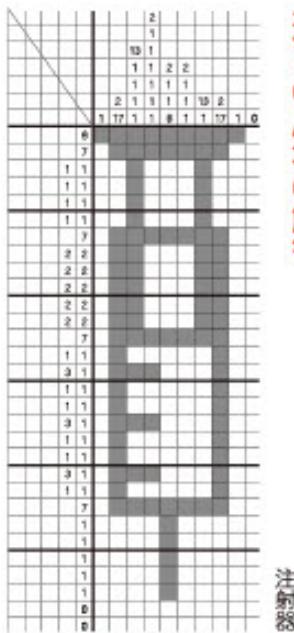
回答

- 明るい清潔感のある病院ですばらしき施設です。ただ、病院スタッフが忙しいのはわかりますが、やはり挨拶が必要かと思います。「あいさつ」は親近感を持たせ安心します。

(お見舞い来院者さま・男性)

職員には「笑顔」、「明るく元気に」、「はつきりと」をモットーに声かけする事を徹底いたします。

遊びの広場の解答



注釈88

病院の理念

患者さま側に立った全人的医療を目指します

基本方針

地域の中核病院として安全で質の高い医療に努めます
患者さまが安心出来るゆきとどいた診療を提供します
患者さまに信頼されるゆきとどいた看護を提供します
患者さまに満足されるゆきとどいたサービスを提供します
患者さまがやすらげる快適な環境を提供します



編集後記

暖かくなってきましたね。バーベキュー・旅行など行事には一番の季節となっていました。健康維持やストレス発散のために、何か計画してみてはいかがでしょうか?

さて、昨年の11月より病院が新しくなり、これを機に広報紙も一新し、「広報紙」から「広報誌」へと、皆さんにより多くの情報を伝えしようと考えております。また、皆さまのお声を頂くため、院内にふれあい箱の設置やホームページからでもご意見を頂けるようになっております。

今後とも広報誌「ふれあい」をよろしくお願いいたします。